

Mémoire 2024

第29回 NHKマイルカップ[®](GI)



3歳マイル王に輝く ジャンタルマンタル

マイルなら負けられない。2歳王者が横綱相撲で完勝を飾った。

1番人気は阪神ジュベナイルフィリーズを制した2023年度JRA賞最優秀2歳牝馬アスコリピチェーノで、2番人気は朝日杯フューチャリティS勝ちの最優秀2歳牡馬ジャンタルマンタル。3歳マイル王決定戦は、2頭が単勝2.9倍で並んで人気を分け合う形でレースを迎えた。

ニュージーランドT2着から参戦した3番人気ボンドガールとの先手争いを制したのは、ジュニアCを逃げ切っているキャプテンシー。1000m通過は58秒3と息の入らない流れとなる。好スタートを切ったジャンタルマンタルは好位の外、直後をマークするようにアスコリピチェーノと、主役の2頭が道中から火花を散らす。

直線、抜群の手応えで外から先頭に並びかけるジャンタルマンタル。満を持して残り400m過ぎにスパートすると、一気に加速して突き抜ける。一方、内を突いたアスコリピチェーノは狭い場所へ突っ込み、他馬と接触する厳しい競馬となってしまふ。クロッカスS勝ちのロジリオンがジャンタルマンタルを追うように抜け出すが、その差は縮まるどころかさらに開いていく。態勢を立て直したアスコリピチェーノが

最内から懸命に伸びてロジリオンを交わすも、その2馬身半前で、2歳王者は悠々とゴールを駆け抜けた。

3歳シーズンは共同通信杯2着、皐月賞3着と連敗中だったジャンタルマンタル。ハイレベルな激戦となった皐月賞では、自身もコースレコードを上回るタイムで走破した。そこから中2週、回復に主眼を置いたという高野友和厩舎の調整が、見事に実を結んだ。

川田将雅騎手が「1600mを走ることにに関しては絶大なる自信を持っていますので、同世代であれば普通に走りさえすれば負けることはないと思っていました」と振り返ったように、これで芝1600mは3戦全勝。文字通りの「3歳マイル王者」誕生の瞬間だった。

第29回NHKマイルカップ(GI)

5/5 東京競馬場 1600m(芝・左) 晴・良 18頭									
着順	馬名	性別	斤量	騎手名	調教師名	タイム/着差	人気	通過順位	
1	ジャンタルマンタル	牡3	57	川田 将雅	高野 友和	1:32.4	②	③	③
2	アスコリピチェーノ	牝3	55	C.ルメール	黒岩 陽一	2 1/2	①	⑤	⑤
3	ロジリオン	牡3	57	戸崎 圭太	古賀 慎明	クビ	⑩	⑧	⑥
4	ゴンパデカーブス	牡3	57	J.モレイラ	堀 宣行	クビ	④	⑨	⑨
5	イフェイオン	牝3	55	西村 淳也	杉山 佳明	1 3/4	⑬	⑥	⑥

ジャンタルマンタル
栄光の蹄跡

16

Palace Malice 117 I
ジャンタルマンタル
インディアンマントウアナ(Wilburn)
2021.3.21 生 千歳・社台ファーム



牡3 かわだ ゆうが
黒鹿 川田 将雅
1985.10.15生 B型
57 南社台レースホース
高野 友和(栗東)

2024.4.14 中山
皐月賞 G I
17ト 3人 3(117)
57*。 川田 将雅
芝2000良 1:57.2

2024.2.11 東京
共同通信杯 G III
10ト 1人 2(111)
57*。 川田 将雅
芝1800良 1:48.2

2023.12.17 阪神
朝日杯フューチャリティSG I
17ト 1人 1(115)
56*。 川田 将雅
芝1600良 1:33.8